

## 研究実施に関する情報公開

琉球大学医学部附属病院産婦人科では、臨床研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。この研究では、患者様のカルテに記載された臨床データを研究資料として使用させていただきます。患者様には臨床データ利用の目的と趣旨をご理解いただきますよう宜しくお願い申し上げます。また、研究対象者となる患者様は研究実施されることに拒否することができます。その場合は産科婦人科スタッフ又は、下記問い合わせまでご連絡下さい。

**研究課題名：**胎状奇胎の掻爬回数と続発症頻度に関する調査研究

**研究期間：** 臨床研究倫理審査委員会承認後～平成 31 年 6 月 30 日

**対象材料：**診療記録情報（カルテ）

**目的：**この研究は胎状奇胎除去術後の再掻爬が必要かを確認することを目的としたものであり、皆様の今後診療にも役立つことができると考えています。この研究を行うことで患者さんに日常診療いがいの余分な負担が生じることはありません。

**研究対象：**全国で 2014 年 1 月 1 日から 2016 年 12 月 31 日までの 3 年間に胎状奇胎除去術を施行された患者さんが対象となります。目標症例数は 2,000 例で、全国の基幹病院（約 400 施設）が研究に参加します。研究の対象となることを希望されない方又は研究対象者のご家族等の代理人の方は、当科までご連絡ください。

**方法：**対象となる患者さんの診療情報より、再掻爬の有無、続発症を中心とした情報を収集します。取得した研究対象者の情報を日本産科婦人科学会「胎状奇胎の掻爬回数と続発症頻度に関する調査小委員会」へ送付し、詳しい解析を行って胎状奇胎除去術後の再掻爬の有用性を検討いたします。

**プライバシーの保護について：**本研究で取り扱う患者さんの情報は個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものか一切分からない形で調査小委員会へ提出、使用します。患者さんの情報と個人情報を連結させることはありません。

**お問い合わせ：**本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記の研究事務局へご連絡下さい。また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、情報の提供の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、当科までご連絡をお願いします。

施設担当者：

琉球大学医学部附属病院 産科婦人科医局

Tel:098-895-1177 Fax:098-895-1426

【研究責任者】

琉球大学大学院医学研究科 女性・生殖医学講座 教授  
青木 陽一

研究事務局：

九州大学病院産科婦人科 兼城 英輔

TEL：092-642-5395 FAX：092-642-5414

E-mail：kaneki@med.kyushu-u.ac.jp

日本産科婦人科学会事務局：

TEL：03-5524-6900 FAX：03-5524-6911

Email：nissanfu@jsog.or.jp